



2012～2013 年国際ロータリーのテーマ

CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会 長 高萩 勝利

幹 事 富澤 藤利

S A A 清水 信弘

会報小 川口登志雄
委員長

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ～ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

第 2467 回 例 会 平成 24 年 8 月 22 日 (水・晴)

会 員 卓 話

橋本 慶紀 会員

ロータリーソング

ー今月は会員増強および拡大月間ですー

4 つのテスト

越田和俣充 会員



◎会長報告ー高萩勝利会長



皆さん、今日は。お盆で先週は
休会となりましたがずっと毎日暑
い日が続いております。熱中症等
に気を付けて体調管理にご注意下
さるようお願いします。それから

明日 23 日は前からお話をしておりました「葉っぱの
フレデイ」の公演日です。皆さんにお渡ししました
チケットで必ず見に行ってください。私も大変楽し
みにしております。それと本日の会員卓話は第 38 代
会長の橋本慶紀会員の卓話です。どんなお話が聞ける
のかこちらも楽しみにしておりますので宜しくお願い
します。私からは以上です。

◎幹事報告ー富澤藤利幹事

・2012 - 2013 年度の年次計画書が
完成しましたので本日皆さんのボ
ックスに入れておきました。誤字
脱字修正箇所があれば後程正誤
表を作成致します。

・観月家族例会は 9 月 23 日に行うことに決まりまし
た。場所は大観荘です。詳しいことは決まり次第親
睦活動委員会より連絡があるかと思います。

・創立 50 周年記念事業の鎮魂碑モニュメントの除幕



式が 10 月 8 日 (月) 祝日と決まりました。除幕式
と例会を行い 17 日の例会を振替休会とします。

・来週はゲスト卓話で原田義之氏にお願いしてありま
す。12 時 30 分より開始致しますので宜しくお願い
します。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー高木小委員長

本日の出席状況は下記の通りで
す。



◇スマイルボックス委員会ー佐藤政司小委員長

・残暑御見舞い申し上げます。(今年
も暑いぞ) 秋山、越田和、渡辺 (勉)、
金成、後藤、佐藤 (政) 各会員
及び渡邊公平ガバナーエレクト、
高萩会長、生駒会長エレクト、
富澤幹事



・「葉っぱのフレデイ」のチケットありがとうございました。
遠藤会員
・江戸川ロータリークラブ横山様 (創立 49 周年記念
例会に参加) 写真ありがとうございました。

高萩会長、富澤幹事

・前回例会休んでごめんなさい。

小松崎、岩元、鈴木 (雅)、荒川 (義) 各会員

・本日早退ごめんなさい。

小熊、斉藤、佐野各会員

◇親睦活動委員会ー荒川義次小委員長

本日は前回欠席された荒川清会員と川口会員に誕
生祝いを差し上げます。前の方へどうぞ。おめでと
うございます。



◎会員卓話ー第 38 代会長 橋本 慶紀会員



まず、私の名前は慶紀と書いて
よしのりと読みます。毎日暑い日
が続いていますが、今日は土用と
うなぎの蒲焼についてお話をした
いと思います。

土用とは夏の土用を差しますが春秋冬にも土用は
あります。しかし、春秋冬の土用にはこれといった行
事・特徴等が無い為徐々に使われなくなりました。
今では土用と言えば夏の土用を指すようになりました。
土用のついた言葉として土用の虫干し、土用波、
土用の丑の日のウナギの蒲焼があります。ウナギの
蒲焼の作り方は地域によって異なりますが、背開き
か腹開きにし、そのまま焼くか蒸したりします。土
用の丑の日にウナギの蒲焼を食べるようになったの
は江戸中期と言われ平賀源内がきっかけを作ったと
も伝えられています。この頃 2 ～ 3 年はウナギの稚
魚のシラスウナギが減少し値段が上がり高価なもの
になっています。2010 年頃のウナギの漁獲高が減少
し始め、2012 年の今年は値段が急騰しウナギの蒲焼
が安易に食べられなくなってしまいました。どうし
てこんな事になったのか、その原因は何なのか、ウ
ナギを食べる人口が増加した為なのか、今までは獲
れていたから食べられていたのです。そこでウナギ
に関係する新聞記事で調べてみることにしました。

ウナギと言っても 19 種類います。その中のニホン

ウナギは日本全国に分布しており、生態はよく判て
はいないが少しずつ解明されて来ました。ウナギは
深海で卵を産み、稚魚 (シラスウナギ) となり日本
に戻って来ると言われていたが、どこの海で産卵す
るのか、どのようなルートで日本に戻ってくるのか、
全く不明でした。ニホンウナギの産卵場所は、2009
年 5 月東京大学大気海洋研究所の研究チームが天然
のニホンウナギの卵 31 個を日本から約 2000 キロメ
ートル南の太平洋マリアナ諸島西方沖で発見しました。
19 種類いるウナギで卵を見つけたのは世界で初のこ
とです。新月に合わせて産卵するという説も証明さ
れました。西マリアナ海嶺深さ 3,000 ～ 4,000 メー
トルの深海にある高さ 1,000 メートル以上の海山 (海中
の山) が海嶺の南端海域でプランクトン用の網で海
水を濾過して卵を発見しました。卵は平均 1.6 ミリ
メートル大で分布地域は 10 キロメートル四方に限定
されていました。卵は 36 時間 (1 日半) で孵化し、
200 メートルで生れ稚魚は 160 メートルの深さにい
ました。深い海の比較的浅い場所で産卵すると考え
られ、同じ海域で産卵に来たニホンウナギなど 2 種
類の親魚 15 匹も見つけました。ということはニホン
ウナギの産卵場所が判明したということになります。
また、ニホンウナギの回遊経路はマリアナ諸島で産
卵し、稚魚は北赤道海流からフィリピン、台湾に向
い黒潮に乗って日本に帰って来ると考えられます。日
本沿岸に到着した稚魚 (シラスウナギ) は春に川に
上り、河川・湖沼・近海などでザリガニ等を食べて
成長します。水産庁によれば、ニホンウナギの稚魚 (シ
ラスウナギ) の漁獲量は年間 20 トンから 25 トンあ
りましたが、2010 年と 2011 年は 10 トン以下、2012
年は 5 トンから 6 トン (予測) とされています。今
年の 2 月にはアフリカのマダガスカルから 30 キロ、
フィリピンから 50 キロのシラスウナギが輸入されて
います。過去の不漁時にはヨーロッパウナギ、アメ
リカウナギの稚魚が養殖用に輸入された事もありま
した。ニホンウナギ減少原因として生息環境の悪化
や乱獲ではないかと言われています。また、ニホン
ウナギの生態が判明すれば対処が可能になり、シラ
スウナギを殖やせれば美味しいウナギの蒲焼が食べ
られるようになります。

出席状況

正会員数
本日の出席率

51 名
80.00%

本日出席会員数

36 名